

羽村市史編さんだより

創刊
準備号

伸びゆくはむら



「市史編さん室」がスタート

平成26年4月1日、企画総務部内に「市史編さん室」が発足しました。事務室は市役所西庁舎の3階にあります。市が市史編さん事業に着手するのは、「羽村町史」を発行してから40年ぶりのことです。

これから、市史編さん事業の経過や情報をお知らせする「市史編さんだより 伸びゆくはむら」を随時発行していきます。



▲市史編さん室の様子

● 戦後の歩みの記述を充実 ○

今回の市史編さん事業では、縄文時代から続く羽村の歴史や文化を再度振り返り、戦後の歩みを詳しく記述していきます。「羽村町史」編さん事業の過程で使用した資料、その後に蓄積されてきた資料や調査・研究の成果を十分に活用するとともに、地域に埋もれている未発見の資料を掘り起こし、それらの成果を総合的に取りまとめます。

● 平成26年4月以降のあゆみ ○

市史編さん室では、4月の開室以来、周辺自治体の市史編さん室に伺い、情報収集に努めてきました。また、編さん体制や計画などについて調査し、羽村市史としてどのようにしたらわかりやすく伝え残すことができるか研究してきました。

また、各専門分野の先生を訪ね、編さん体制を整え、市史編さん委員会開催に向けた準備を行ってきました。

市史編さんの体制

● 編さん体制の基本的な枠組み ○

組織の名称	内容
市史編さん本部	市史編さん事業の基本的な方向性を決定する組織
市史編さん委員会	『羽村市史』の構成や内容について意見交換し、監修する組織
市史編さん部会	『羽村市史』を編さんするために、調査や執筆を行う組織
市史編さん協力者	市史編さんの調査に協力していただける方 ・市の歴史や文化を伝えていただける方（調査対象者） ・個人の知見や経験、情報を提供していただける方（情報提供者）
市史編さん室	市史編さん事業の事務局として、事業を円滑に進める組織

● 5つに分かれた部会 ○

市史編さん部会は、担当する分野ごとに5つに分かれています。

第1部会は「原始・古代・中世」、第2部会は「近世」、第3部会は「近代・現代」、第4部会は「自然」、第5部会は「民俗」を担当します。



第1回羽村市史編さん委員会を開催しました

平成26年10月3日（金）市役所で、第1回羽村市史編さん委員会を開催しました。会議では、各委員の委嘱状交付・委員紹介から始まり、市史の編さんに関する基本的な考え方や進め方について説明しました。

市史の構成や刊行計画については、第2回羽村市史編さん委員会で意見を聴き、市史編さん本部で決定する予定です。会議録は、市史編さん室および羽村市公式サイトで公開しています。ぜひ、ご覧ください。



▲第1回羽村市史編さん委員会の様子



市史編さん委員会委員を紹介します

職名	氏名	選出区分	備考
委員長	浜田 弘明	学識経験者	第3部会長 桜美林大学教授
副委員長	島田哲一郎	羽村市教育委員会	教育委員会委員長
委員	深澤 靖幸	学識経験者	第1部会長 府中市郷土の森博物館学芸係長
	白井 哲哉		第2部会長 筑波大学教授
	白井 正明		第4部会長 首都大学東京准教授
	菊池 健策		第5部会長 都留文科大学非常勤講師
	白井 裕泰	羽村市文化財保護審議会	文化財保護審議会会長
	宮川 修	羽村市農業委員会	農業委員会会長
	増田 一仁	羽村市商工会	商工会会長
	伊藤 保久	羽村市町内会連合会	町内会連合会会長
顧問	櫻沢 一昭	—	前羽村市文化財保護審議会会長



市史編さん事業のこれから

ほかの部会に先がけ、第3部会の活動が10月にスタートしました。続いて第4部会が12月にスタートし、現在市内の調査・研究などを行っています。

平成27年2月2日（月） 第2回羽村市史編さん委員会開催

平成27年2月25日（水） 第5回羽村市史編さん本部会議開催

平成27年4月～ 第1・2・5部会調査・研究開始

※いずれも予定です。今後変更する場合があります。

※市の歴史や文化に関する情報がありましたら、市史編さん室までお寄せください。

※「編さん」は「編纂」とも表記されますが、「纂」が常用漢字ではないため、「編さん」と表記しています。